

富山県感染症発生動向速報

(2025 年第 12 週分・3 月 17 日～3 月 23 日)

■今週の主な動向

○急性出血性結膜炎の報告数が急増し、警報レベル（1.0 人/定点）を超えています。

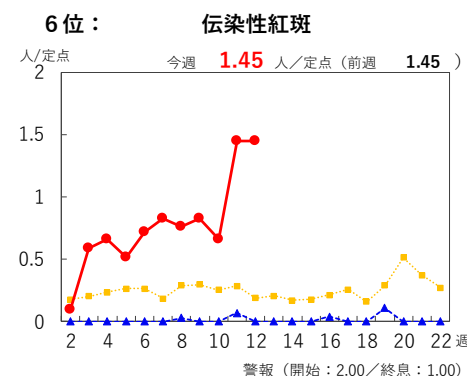
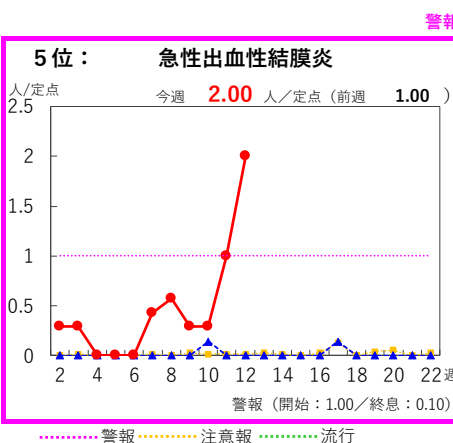
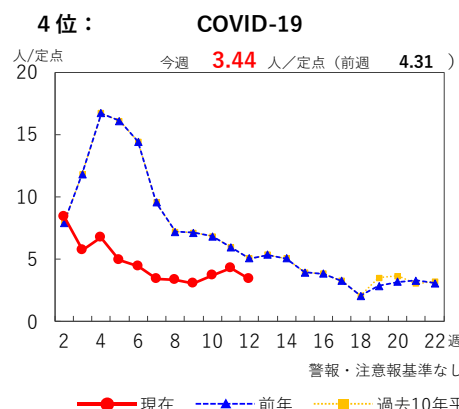
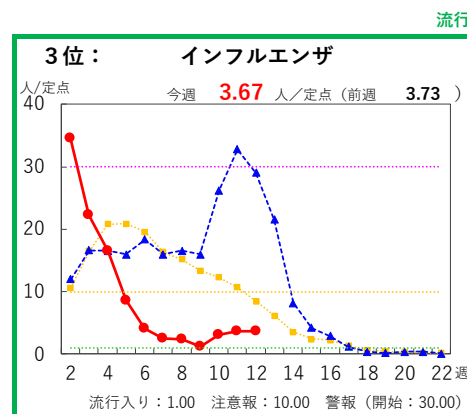
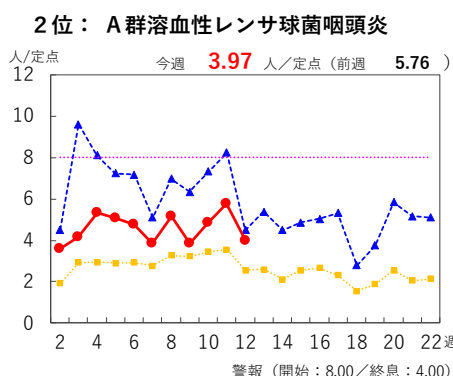
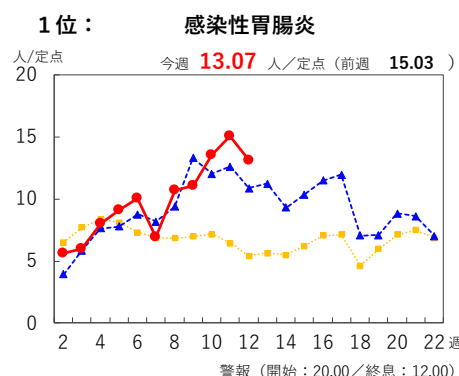
砺波厚生センター管内で報告数が増加しています。この病気はウイルスによる感染症で、ウイルスで汚染されたタオルや洗面器などに触れ、ウイルスが付着した手で目に触れることなどで感染します。タオル、枕など、涙や目やに（眼脂）で汚れそうな物の共用は避けるようにしましょう。（今週のインフォメーション参照）

○百日咳が今週 5 例（2025 年累積 28 例）報告されています。（昨年の年間報告数：2 例）

富山市保健所管内を中心に百日咳患者の報告が続いています。患者は、10～14 歳の小児に多い状況です。百日咳は、長引く咳が特徴です。咳が長引く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。（[第 10 週のインフォメーション参照](#)）

■定点報告の感染症

今週の富山県内上位 6 疾患（第 12 週・3/17～3/23）

厚生センター（保健所）管内別、直近の推移：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#b1>

■全数報告の感染症

二類感染症 結核 1 件（80 歳代、男性）

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1 件（20 歳代、女性、O26、VT1）

五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 件（70 歳代、男性）

侵襲性インフルエンザ菌感染症 2 件（①70 歳代、男性 ②90 歳代、女性）

百日咳 5 件（①～④すべて 10 歳代、男性 ⑤10 歳代、女性）



富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）

TEL：0766-56-5431（直通） HP：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>



地域内流行が起きています 急性出血性結膜炎

《 インフォメーション 》

● 急性出血性結膜炎

富山県内の急性出血性結膜炎の患者報告数は、例年 0～0.1 人/定点で推移していました。一方、2025 年に入り増加傾向となり、今週 2.00 人/定点の報告がありました（上図）。先週、警報開始基準値（1.0 人/定点）に達したことから、富山県感染症対策課は、注意喚起を行っています（<https://www.pref.toyama.jp/120507/2024ahc.html>）。患者は、0～4 歳の乳幼児に最も多く、幅広い年齢に分布しています（下図）。全国では県内と同様の増加は認められません。また、患者報告は砺波厚生センター管内が大部分であり、地域的な流行と考えられます。引き続き今後の動向を注視する必要があります。

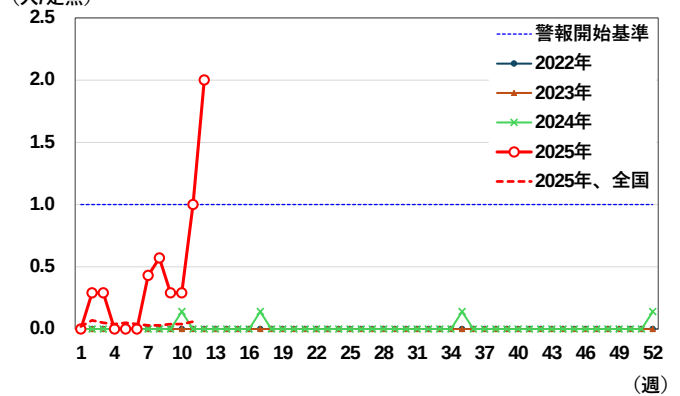
急性出血性結膜炎は、エンテロウイルス 70（EV70）やコクサッキーウイルス A24 変異株

（CA24v）などが原因の結膜下に出血症状を伴う疾患です。感染経路は接触感染です。ウイルスが付着した手で目に触れること、ウイルスで汚染されたタオルや洗面器などに触れることなどにより感染します。潜伏期間は 1 日ほどであり、その後、強い目の痛み、異物感で始まり、結膜の充血や出血を伴うことが多くあります。その他には、まぶたの腫れ、目やに、目のむくみ、目の表面に濁りなどがでることがあります。通常、約 1 週間で自然に治ります。治療は特異的な抗ウイルス薬がなく、対症療法が行われます。学校保健安全法では、第 3 種感染症に定められ、医師により感染のおそれがないと認められるまで出席停止とされています。

以下のことに気をつけて、急性出血性結膜炎の予防を心がけましょう。

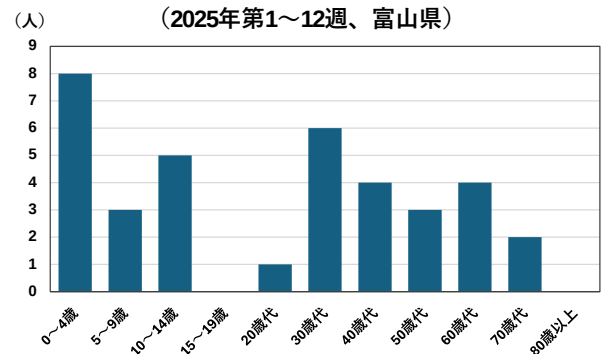
- 目をさわる前後には、石けんと流水で手を洗いましょう。
- 原因ウイルスはアルコール消毒が効きにくいいため、タオル等の消毒には、希釈した塩素系漂白剤や熱湯を用いましょう。
- タオル、枕など、涙や目やにで汚れそうな物の共用は避けるようにしましょう。

急性出血性結膜炎患者報告数（全国、富山県）



年齢別急性出血性結膜炎患者報告数

（2025年第1～12週、富山県）



○感染症発生動向調査報告状況（2025年第12週 2025年3月17日～2025年3月23日）

分類		疾患	今週報告分（第12週）					累積報告数（2025年第1週（2024年12月30日）～）						
			新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
全数把握	二類感染症	結核					1	1	1		5	3	15	24
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く					1	1	1		2	3	8	14
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症			1			1			1			1
	四類感染症	E型肝炎									2			2
		A型肝炎									1			1
		レジオネラ症									1			1
	五類感染症	アメーバ赤痢											1	1
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			1			1			3		4	7
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症									1		3	4
		侵襲性インフルエンザ菌感染症	1				1	2	1		1	1	2	5
		侵襲性肺炎球菌感染症							4		2	3	6	15
		梅毒							1		2		5	8
百日咳						5	5			6	1	21	28	
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	インフルエンザ／COVID-19定点（48定点）	インフルエンザ	18	63	37	31	27	176	807	610	1,582	909	1,644	5,552
			2.57	12.60	2.85	4.43	1.69	3.67						
		COVID-19	46	9	51	22	37	165	594	272	699	463	584	2,612
			6.57	1.80	3.92	3.14	2.31	3.44						
	小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	2	1	5	5	9	22	13	4	66	29	66	178
			0.50	0.33	0.63	1.25	0.90	0.76						
		咽頭結膜熱	3	1	4		5	13	38	9	102	1	21	171
			0.75	0.33	0.50		0.50	0.45						
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	7	54	2	50	115	46	91	546	54	741	1,478
			0.50	2.33	6.75	0.50	5.00	3.97						
		感染性胃腸炎	48	20	96	37	178	379	360	296	593	238	1,730	3,217
			12.00	6.67	12.00	9.25	17.80	13.07						
		水痘		1	2		12	15	2	7	15	4	45	73
				0.33	0.25		1.20	0.52						
		手足口病			3			3		1	6	1	1	9
					0.38			0.10						
		伝染性紅斑	2	5	12		23	42	3	25	105	2	114	249
			0.50	1.67	1.50		2.30	1.45						
		突発性発しん	2	1			1	4	2	4	18	8	25	57
			0.50	0.33			0.10	0.14						
	ヘルパンギーナ	1					1	14					14	
		0.25					0.03							
	流行性耳下腺炎								3	1	1	4	9	
	眼科定点（7定点）	急性出血性結膜炎				14		14			4	32		36
						14.00		2.00						
		流行性角結膜炎							1		12	1		14
	基幹定点（5定点）	細菌性髄膜炎										1		1
		マイコプラズマ肺炎				1		1	8	1	13	13	2	37
						1.00		0.20						
		感染性胃腸炎（ロタウイルス）									2			2
	入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザ による入院患者（※1）				3	1	4	55	19	45	67	47	233
		COVID-19 による入院患者	3	9	1	2	16	31	56	61	41	91	137	386

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2024年第36週（9月2日）～の集計です。

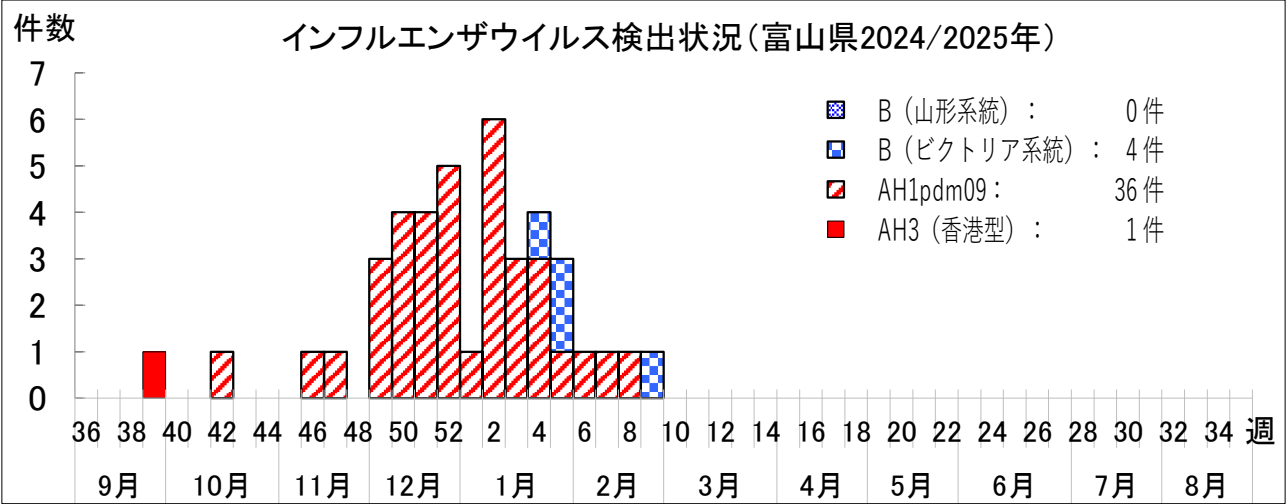
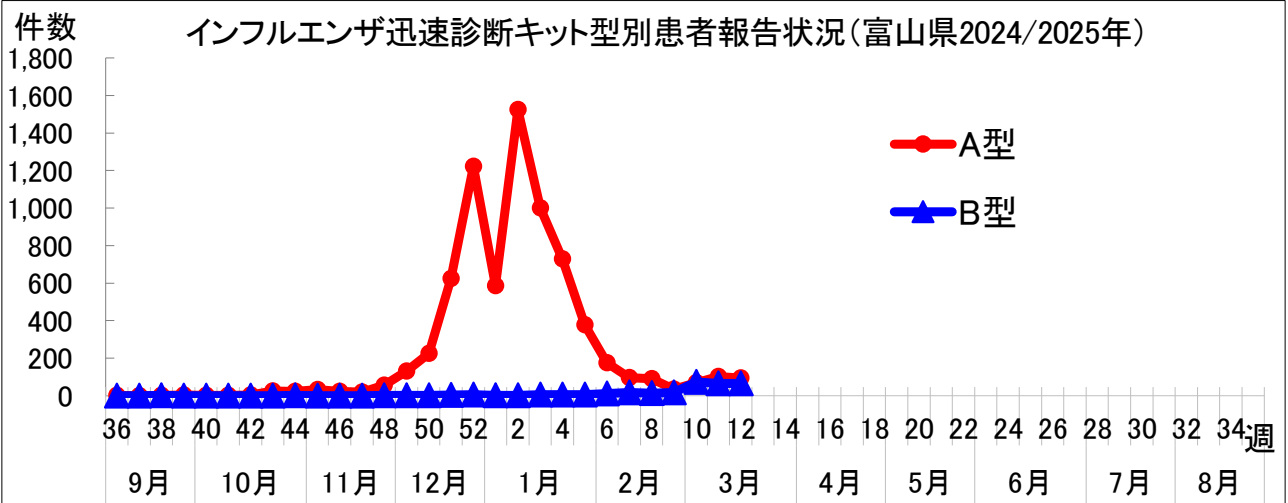
インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。
現在、下の表によると、A型が54.0%、B型が36.9%となっています。

第12週(3/17~3/23)：富山県 3.67人/定点 (単位:件)

厚生セン ター・ 保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	5 / 7	4	13	1	18
中部	5 / 5	27	29	7	63
高岡	10 / 13	26	8	3	37
砺波	5 / 7	26	5	0	31
富山市	9 / 16	12	10	5	27
富山県	34 / 48 ^{※1}	95	65	16	176
富山県累計(2024年36週~)		7,275	298	493	8,066

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が34か所あったことを示します。
※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





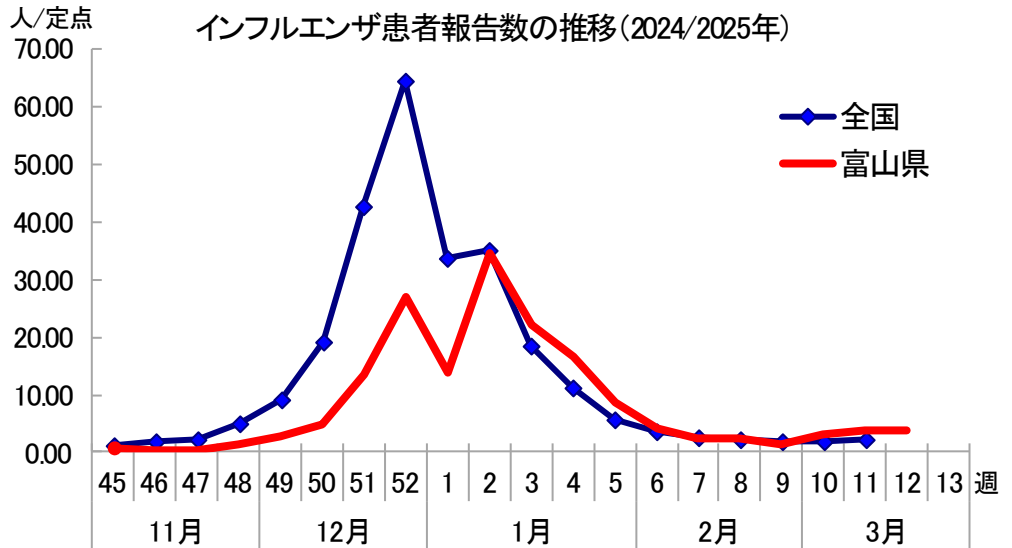
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第12週（3/17～3/23）：富山県 3.67 人/定点

新川 HC（2.57）、中部 HC（12.60）、高岡 HC（2.85）、砺波 HC（4.43）、富山市 HC（1.69）

全国患者報告数は、第11週に2.23人/定点となり、前週（2.02）から増加しました。

県内患者報告数は、第12週に3.67人/定点となり、前週（3.73）と比較し、やや減少しました。

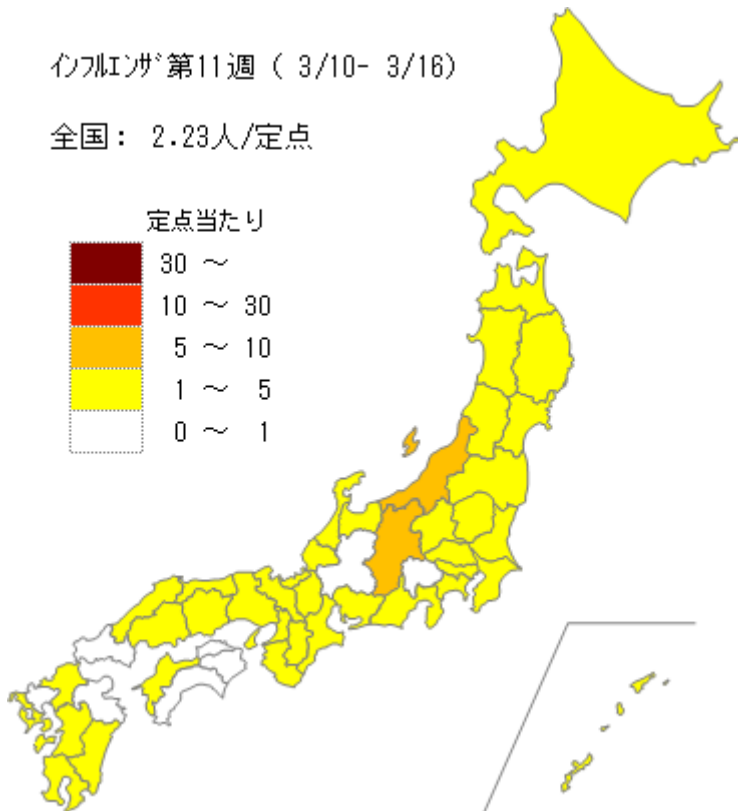


● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第11週（3/10～3/16）

全国患者報告数は、定点医療機関あたり2.23人となり、前週の2.02人より増加しました。33都道府県で前週より増加しています。14県で前週より減少しています。

インフル第11週（3/10- 3/16）

全国：2.23人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	3.96 ↑	滋賀県	1.27 ↓
青森県	1.33 ↓	京都府	2.29 ↑
岩手県	1.92 ↑	大阪府	2.33 ↑
宮城県	1.19 ↓	兵庫県	2.38 ↑
秋田県	2.02 ↑	奈良県	2.09 ↑
山形県	2.51 ↓	和歌山県	3.08 ↑
福島県	2.70 ↑	鳥取県	1.31 ↑
茨城県	1.92 ↑	島根県	1.08 ↓
栃木県	4.12 ↑	岡山県	1.49 ↑
群馬県	2.86 ↑	広島県	1.26 ↑
埼玉県	2.19 ↑	山口県	0.55 ↓
千葉県	3.20 ↑	徳島県	0.92 ↑
東京都	2.07 ↑	香川県	0.98 ↑
神奈川県	2.42 ↑	愛媛県	1.72 ↑
新潟県	5.86 ↑	高知県	0.45 ↑
富山県	3.73 ↑	福岡県	2.00 ↑
石川県	1.58 ↓	佐賀県	0.87 ↓
福井県	1.92 ↑	長崎県	1.33 ↑
山梨県	0.90 ↑	熊本県	1.61 ↑
長野県	5.36 ↑	大分県	0.90 ↓
岐阜県	0.66 ↓	宮崎県	1.02 ↑
静岡県	2.57 ↑	鹿児島県	1.13 ↓
愛知県	1.37 ↓	沖縄県	4.96 ↓
三重県	1.01 ↓	全国	2.23 ↑